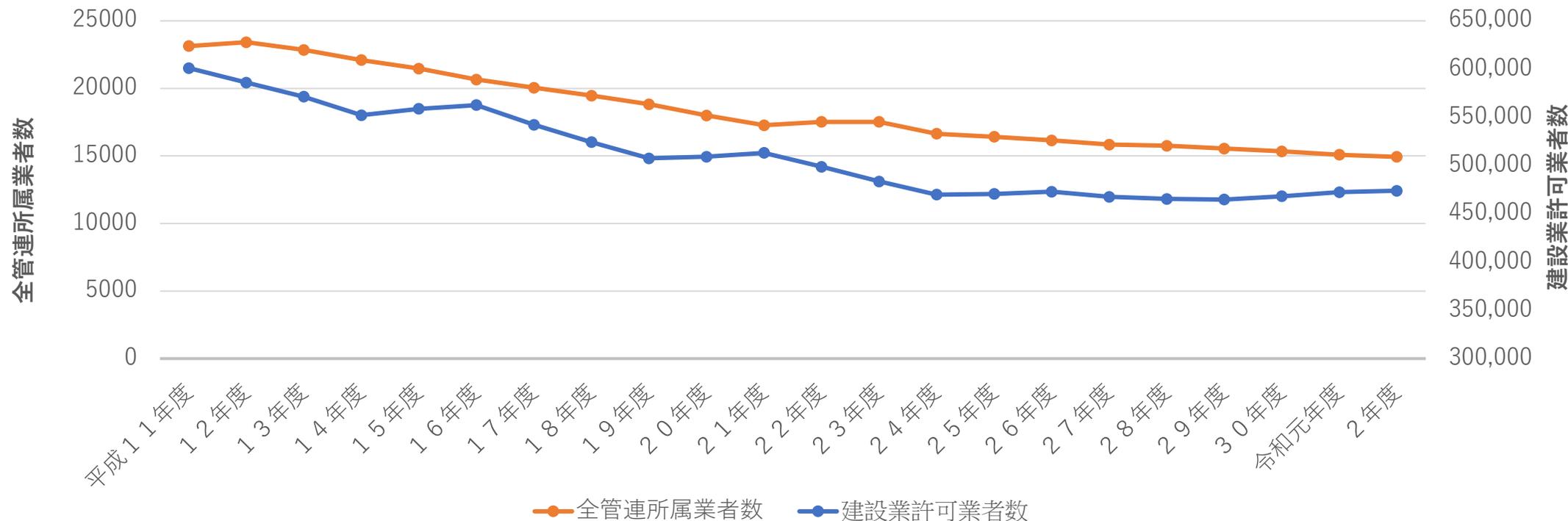


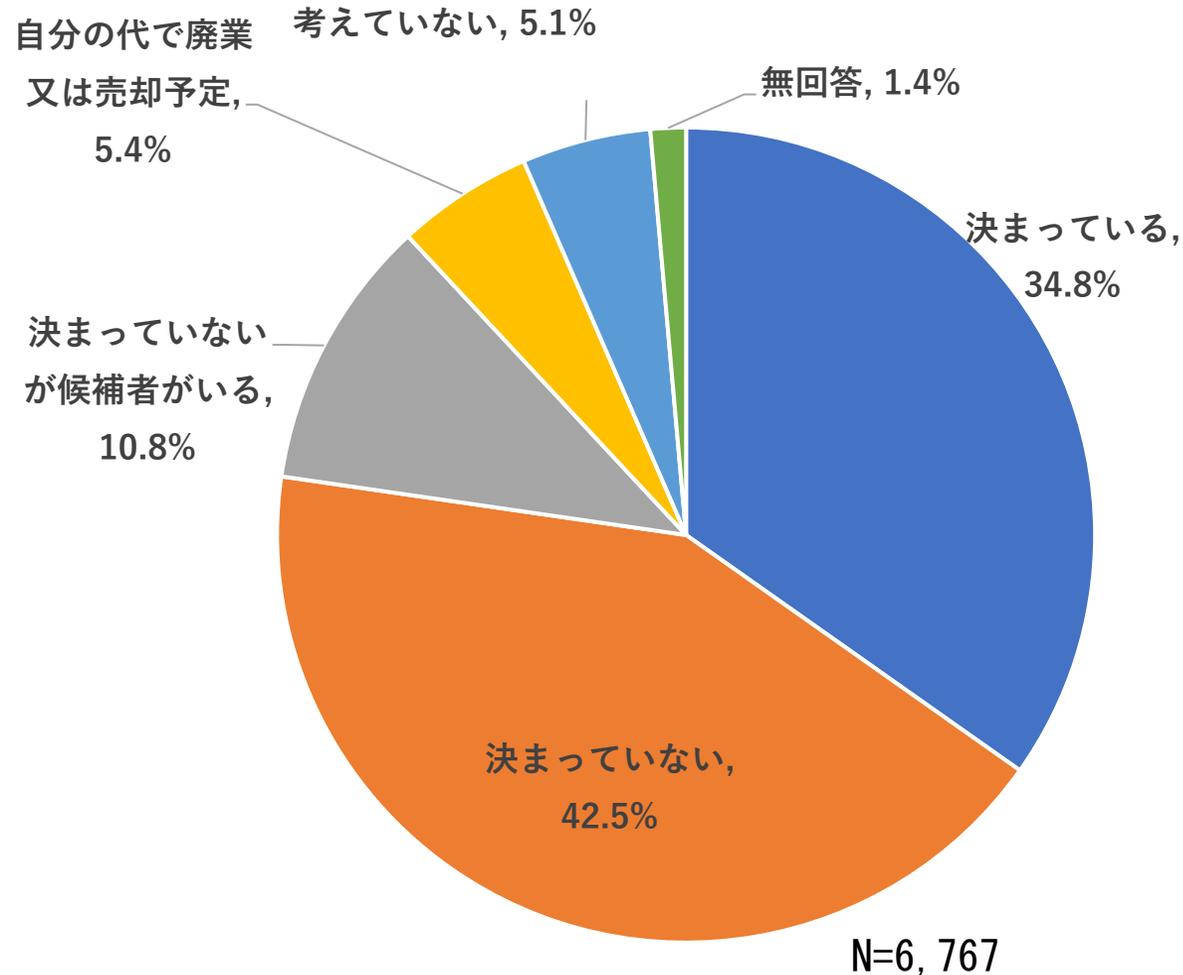
業者数の推移



(注) 管工事許可業者と全管連所属業者の割合についての考察

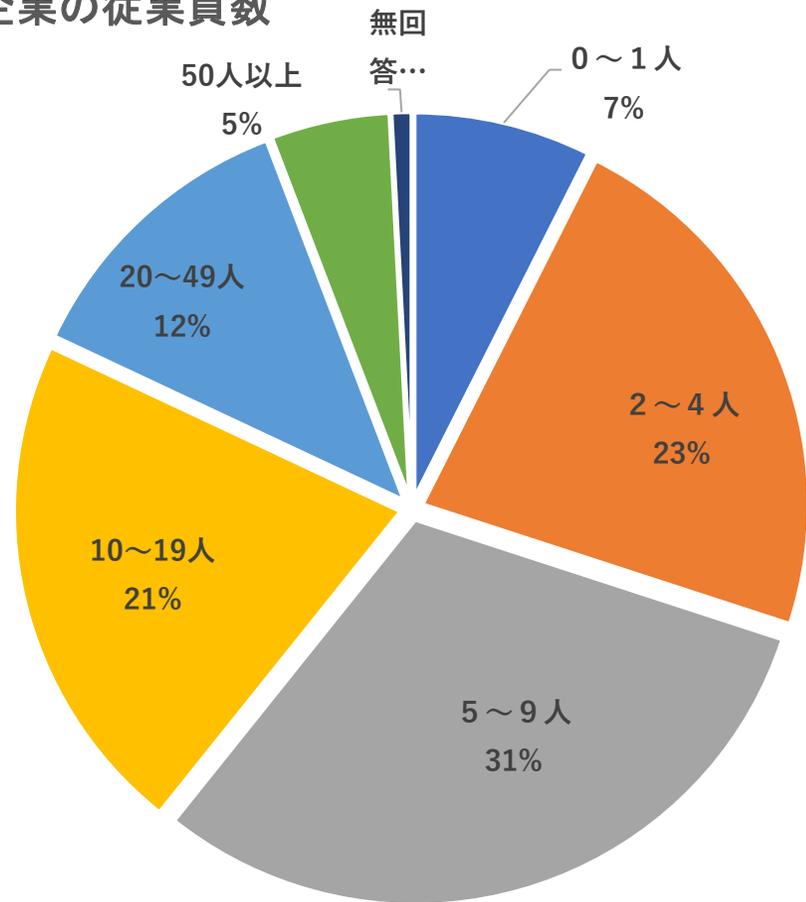
- ✓ 令和元年度末で管工事業許可を取得している業者は86,682社。主に管工事を営んでいる社とその割合が低い社が混在
- ✓ 「建設工事施工統計調査報告」(令和元年度実績)では、複数業種の許可をもつ業者のうち管工事に係る年間完成工事高が多い業者を管工事業業者として整理しており、その数は15,732社。
- ✓ 一方、実態調査(2年3月とりまとめ)では全管連所属業者のうちで、管工事の完成工事高が過半である社は72%であり、所属業者総数にこの%を乗じると11,047社。
- ✓ 大胆に言えば、主に管工事を行っている企業のうち、 $11,047 / 15,732 = 70\%$ が全管連に所属

経営者の後継者について



- 資本金額が500万円未満の企業では廃業・売却予定が10.9%と高い値
- 前回調査（平成27年3月）と比べると「決まっている」＋「決まっていないが候補者がいる」の割合が48.3%から45.6%に減少
- 全管連所属業者数は今後も減少か

回答企業の従業員数

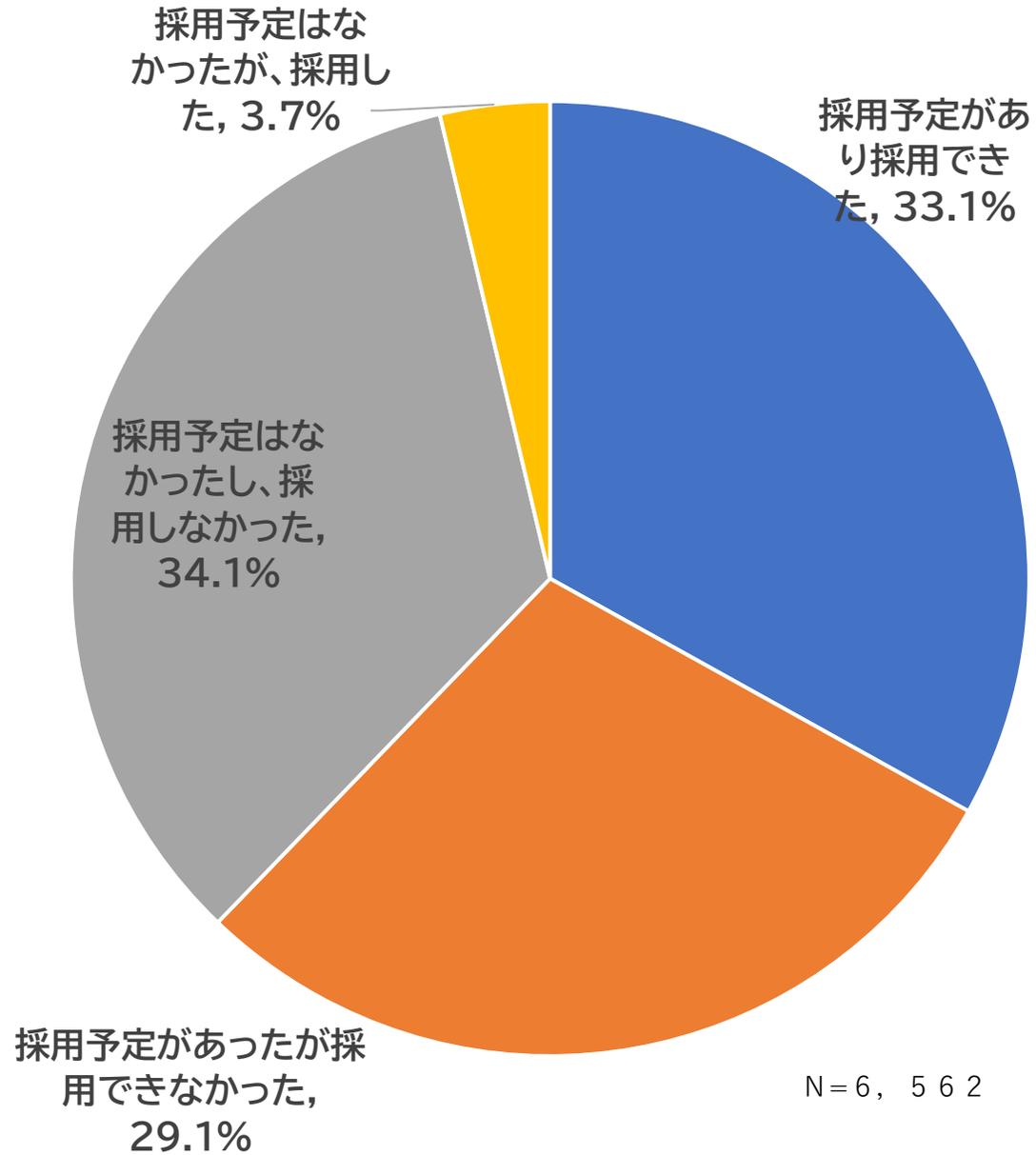


- 全管連実態調査報告（令和2年3月）
 - ・ 1万5千社のうち、6千7百社回答
 - ・ 従業員数9人以下の企業が約6割
 - ・ **女性、若年者従業員の割合は少ない傾向**
- 平成28年度に技術者技能者の年齢分布を調査（約1.7万人から回答）
 - ・ **34歳以下は17%、55歳以上は30%**
 - ・ 資本金5千万円以上企業は34歳以下は21%、55歳以上は24%

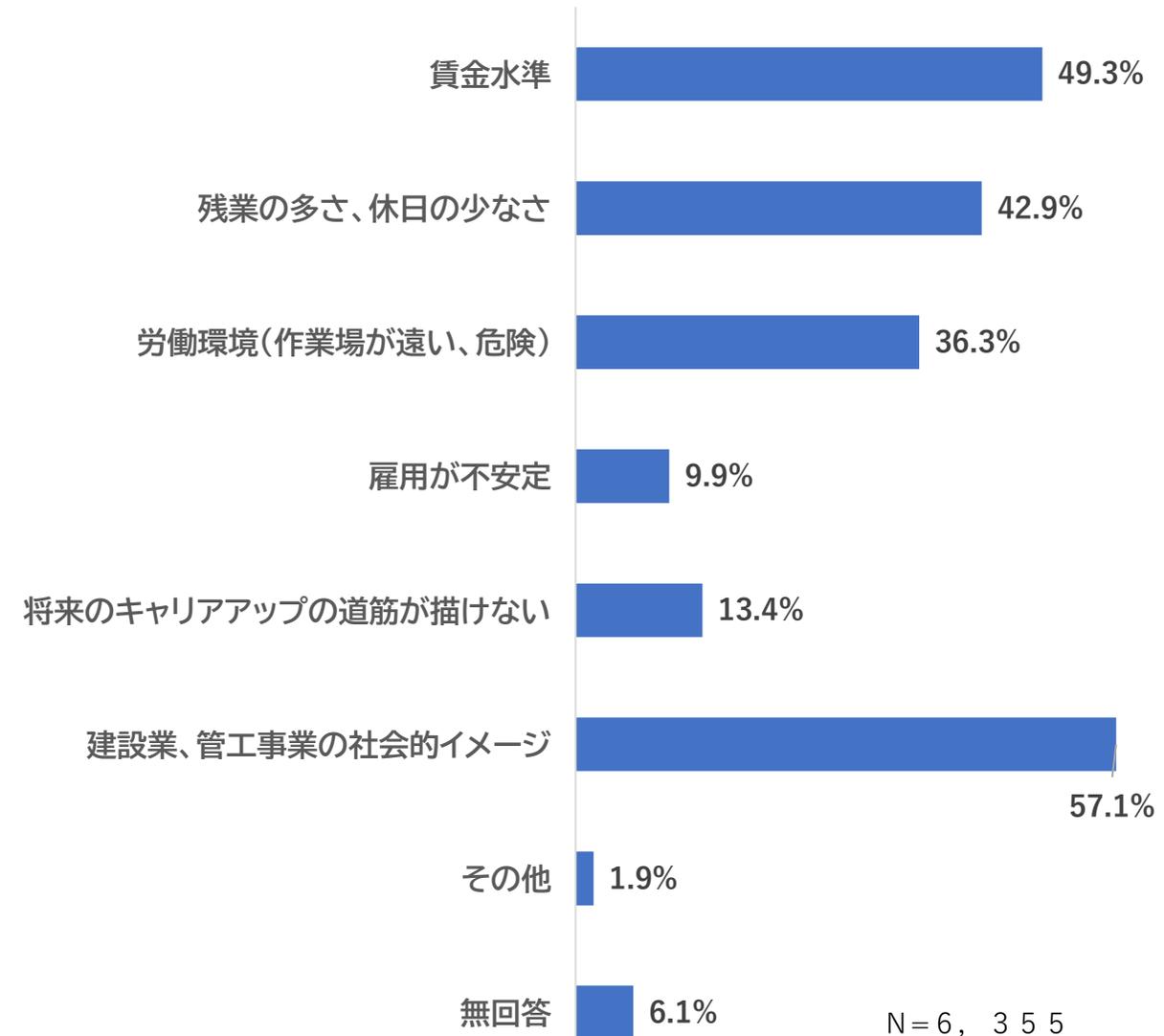
		女性従業員数						合計
		0~1人	2~4人	5~9人	10~19人	20~49人	50人以上	
従業員数	0~1人	417	0	0	0	0	0	417
	2~4人	1252	237	0	0	0	0	1489
	5~9人	869	1183	9	0	0	0	2061
	10~19人	207	1124	98	0	0	0	1429
	20~49人	38	440	298	41	2	0	819
	50人以上	2	14	90	99	75	55	335
	合計	2785	2998	495	140	77	55	6550

		若年従業員数						合計
		0~1人	2~4人	5~9人	10~19人	20~49人	50人以上	
従業員数	0~1人	397	0	0	0	0	0	397
	2~4人	1403	73	0	0	0	0	1476
	5~9人	1627	414	5	0	0	0	2046
	10~19人	639	659	119	8	0	0	1425
	20~49人	114	298	292	108	8	0	820
	50人以上	11	11	35	85	113	80	335
	合計	4191	1455	451	201	121	80	6499

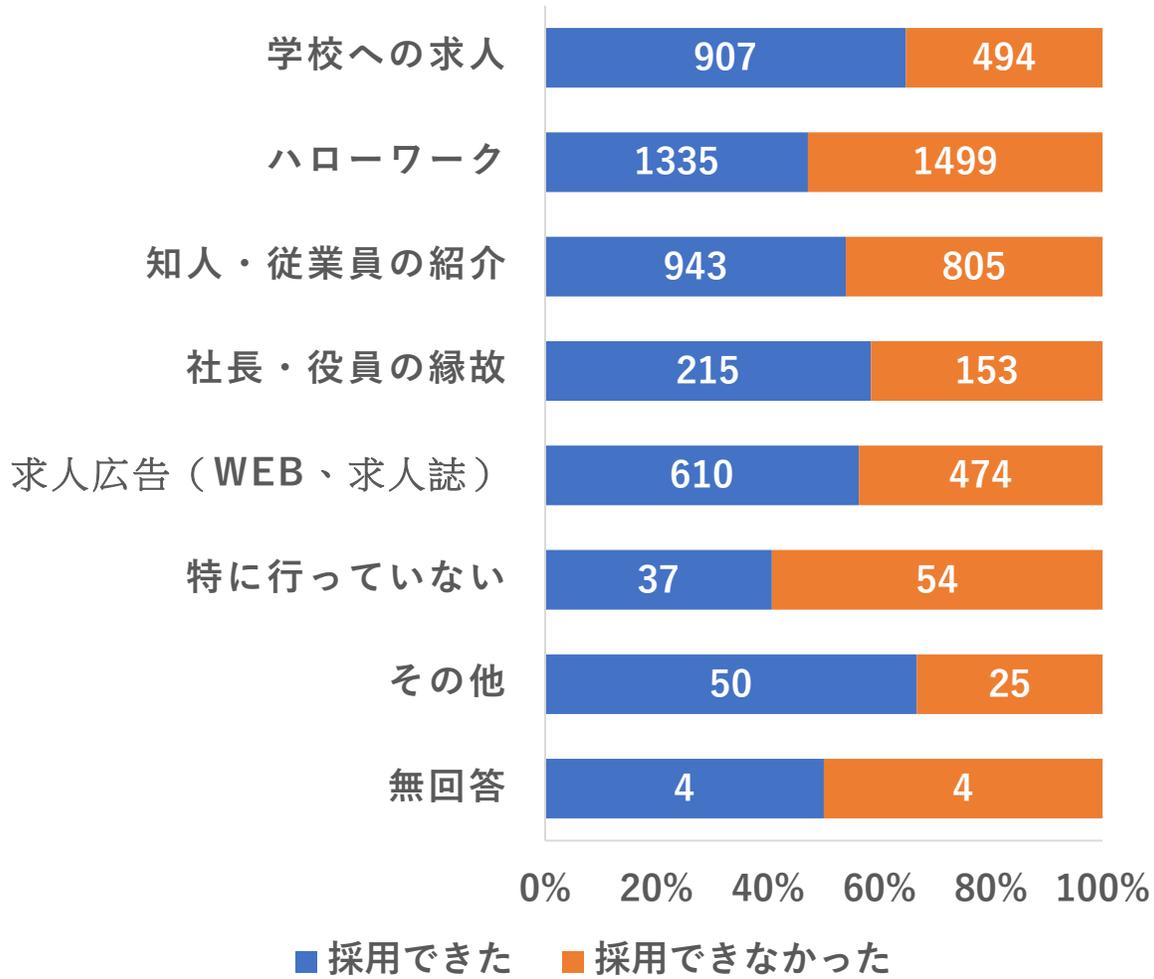
若年者の採用状況



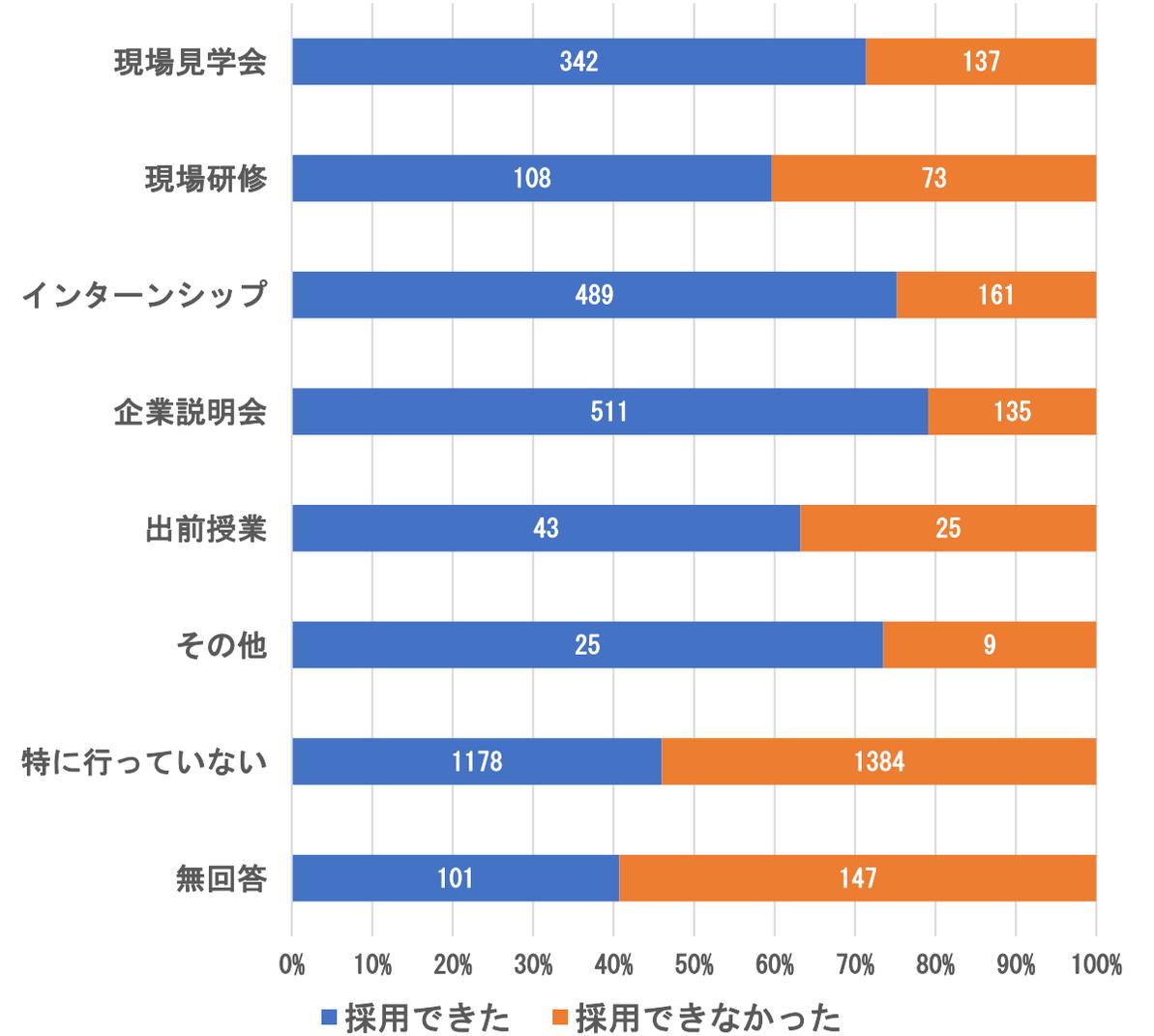
若者の入職促進上の課題



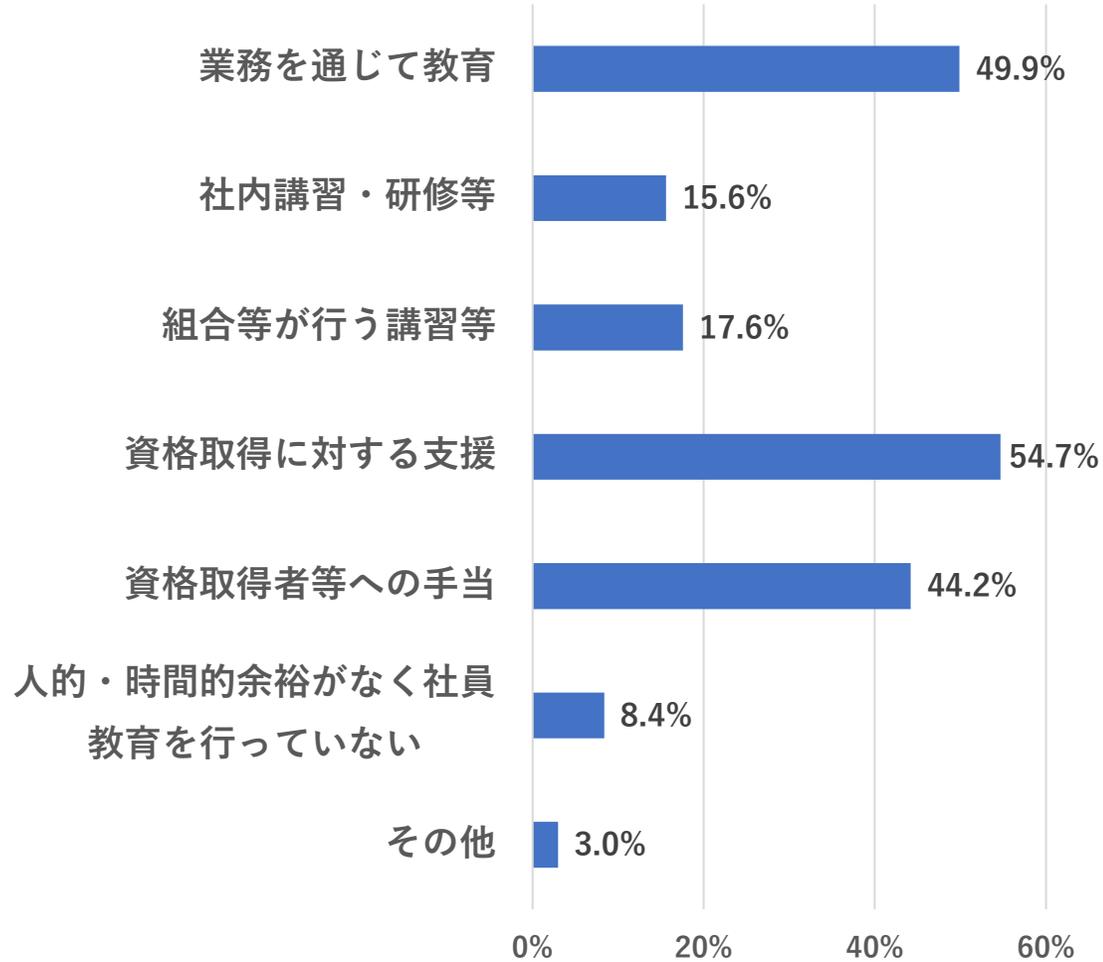
求人方法別採用状況（企業数）



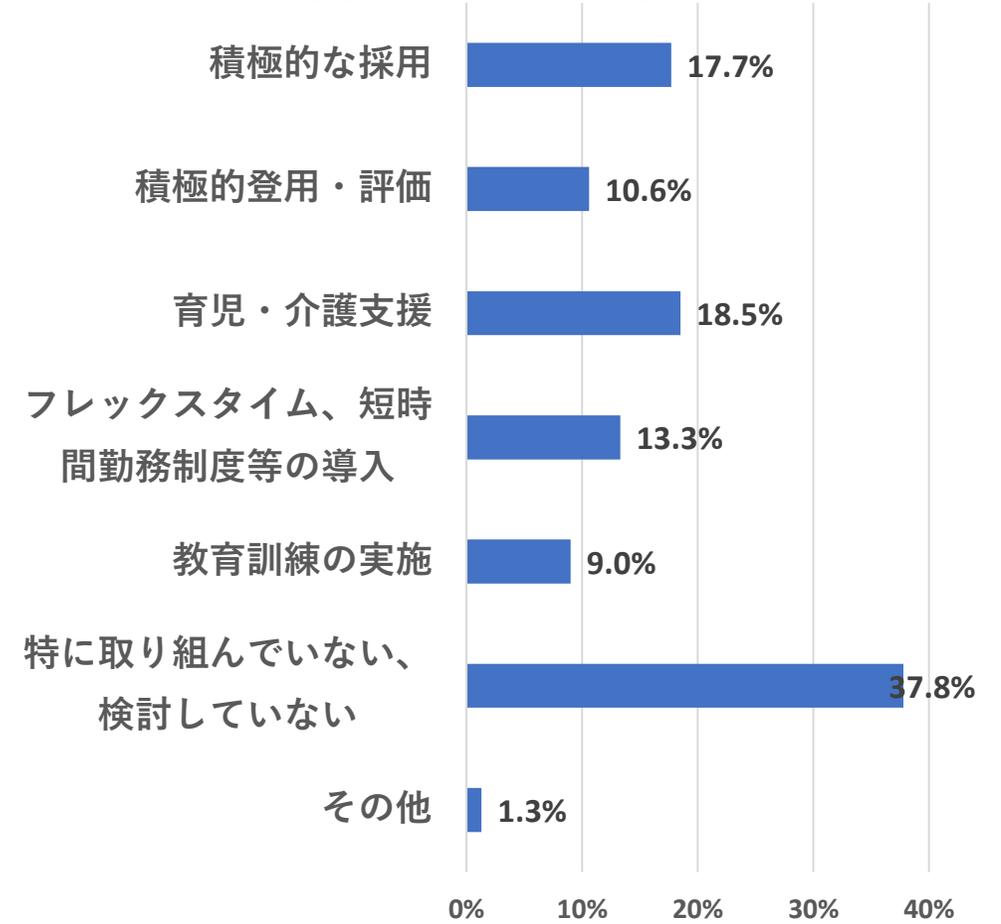
在学生への採用活動と採用状況(企業数)



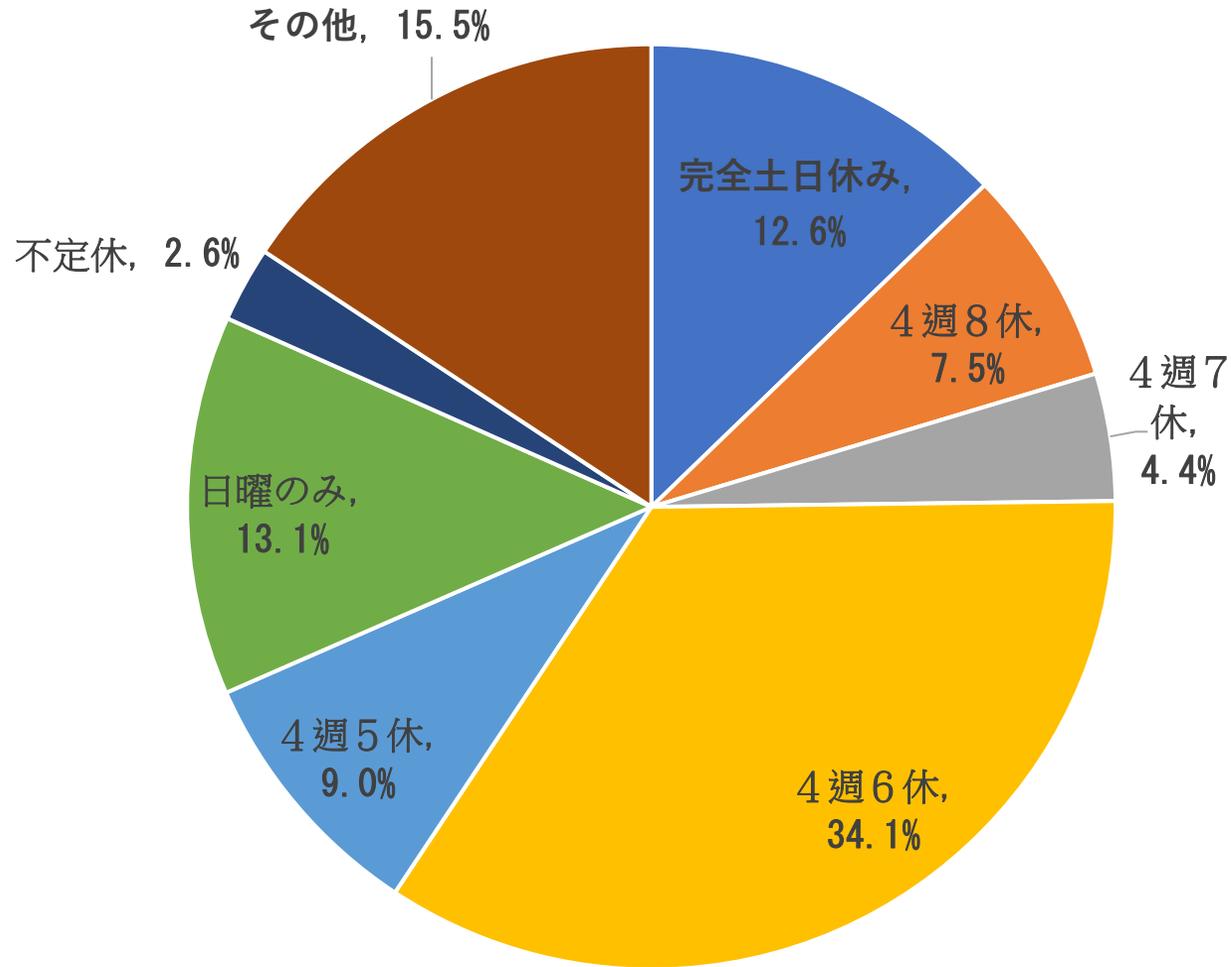
若手の育成方法 (MA)



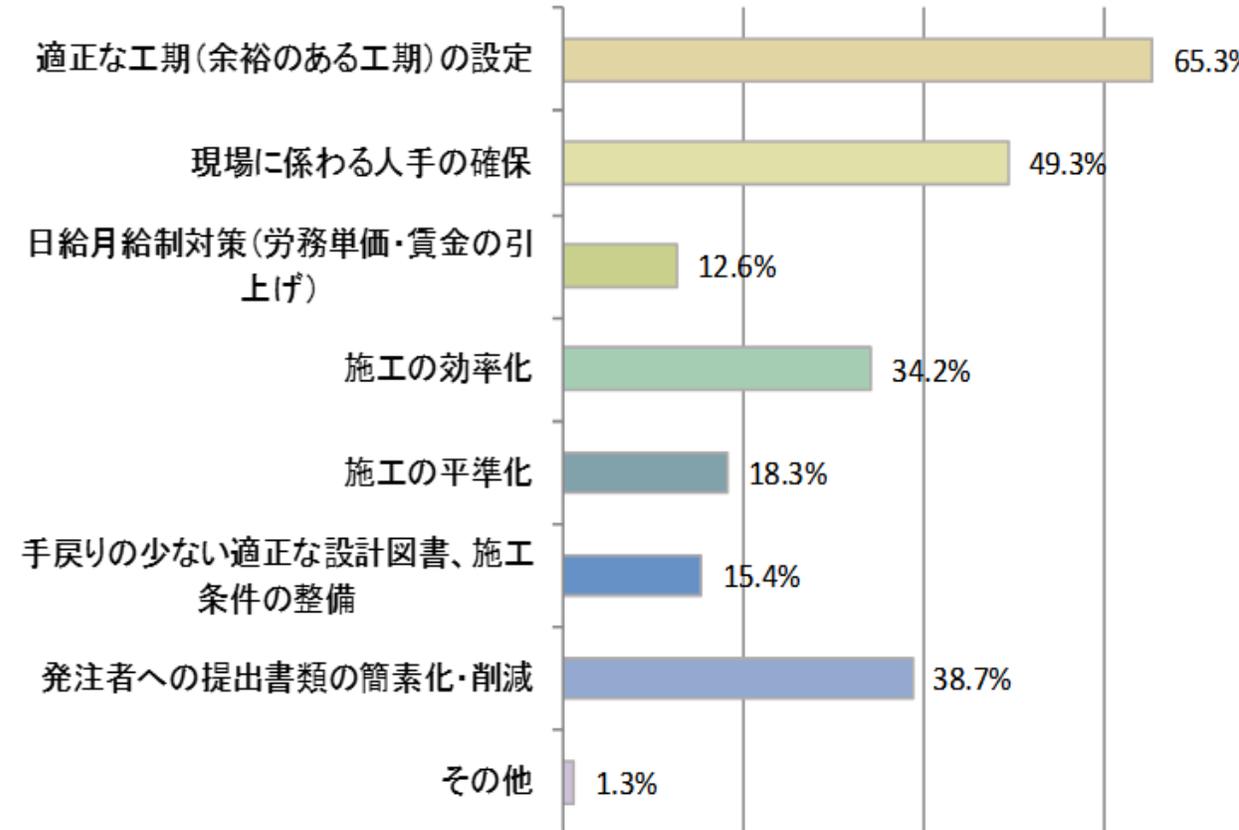
女性活躍推進のための取組 (MA)



休日の形態

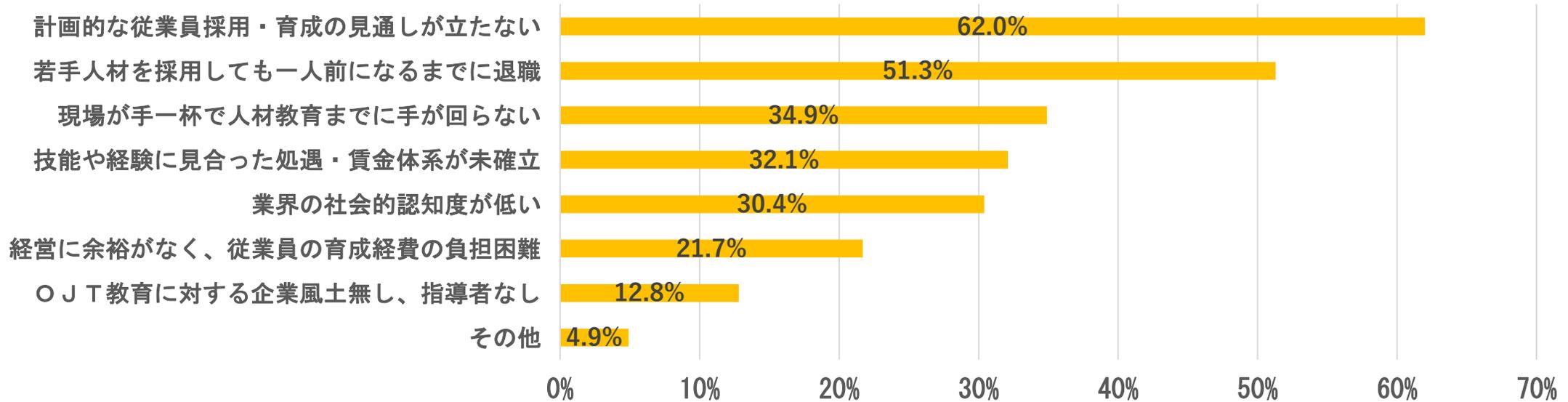


週休取得を増やすために効果的なもの (MA)

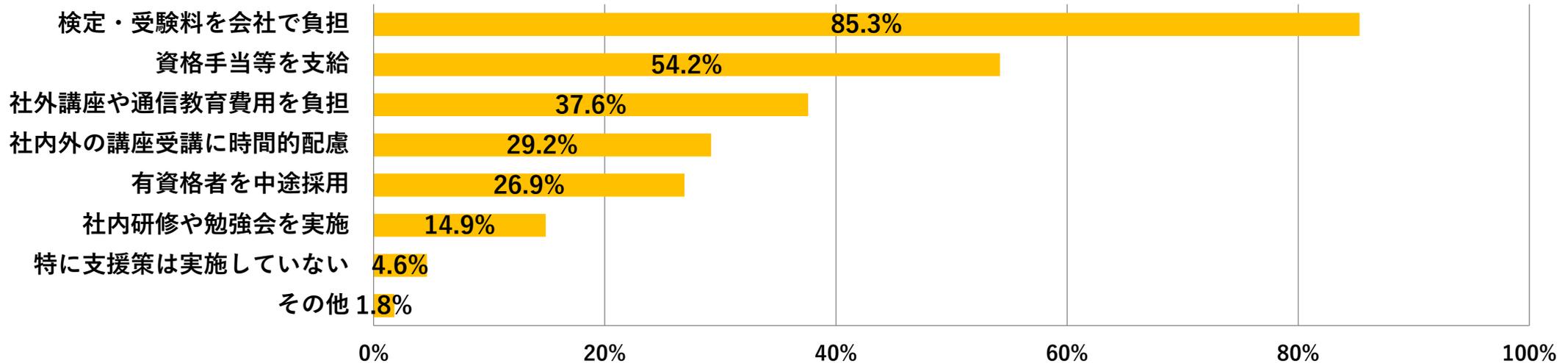


令和2年3月 実態調査報告書より

若手育成における課題



資格取得推進の取組



若者入職促進のために

管工事業に対する社会的イメージの向上

- ・悪質業者排除（チラシ、ステッカーなど／行政との連携 広報活動）
- ・指定工事店制度の適正運用
- ・業務内容の紹介（管工事って何）
- ・入職後のキャリアアップがイメージできるように（漫画などリクルート活動に資する資料作成も検討）
- ・会社、組合のHPなどの充実
- ・工業高校等教育の場の充実
- ・その他

賃金水準アップ

- ・キャリアアップシステムが有効に機能するように官民で連携
- ・公共工事設計労務単価の引上げ。配管工の労働生産性向上のための方策（作業効率向上ツールの開発に期待、デジタル技術活用など）
- ・適正利潤確保・・・円滑な設計変更 歩切根絶、最低制限価格制度等の適正運用
- ・その他

残業減、休日確保

- ・適正工期の確保、特に建築物で設備工事が後工程になり工期確保が難しいことを訴え続けることが必要
- ・工事施工時期の平準化
- ・工事歩掛における休日に係る補正係数
- ・IT技術活用による作業効率の向上
- ・各種書類の簡素化、手続き・申請のデジタル化
- ・その他



地域密着任せて安心

安心・安全な水道を守っています!

地元管工事組合加盟
地元の強み活かして
災害復旧に貢献

私たちの水道をいつまでも安心・安全に

市民の皆さんからの水道工事のご依頼に安心して信頼に応える工事を行うのが**地元管工事組合加盟**の「わたしのまちの水道屋さん」の第一の使命です。

熟練された職人は丁寧な工事をすれば、給水管での漏水も少なくなります。水道局発注の水道本管工事についても、**地元管工事組合加盟**各社は技術を磨き、確かな施工に努めています。

とくに、地震や風水害などの災害発生時にはいち早く現場に駆けつけ、水道局と共に応急復旧、給水活動に従事するのが地元で根差した水道屋さん、私たち**指定工事組合**員なのです。



水道は命脈を
こまめに
守りたい

地元組合加盟の
指定水道工事店に
お気軽にご相談ください。

1

水まわりの工事・リフォームは、**信頼のおける地元管工事組合加盟の指定水道工事店へ**

「組合加盟の指定水道工事店」は、新築、リフォームの際の水道工事ももちろん、アフターサービスにも随時対応できる体制を整えています。キッチン、洗面所、トイレ、お風呂などの水まわり関連工事の専門店です。



※「指定水道工事店」は、全国の自治体等の水道局が指定した給水設備工事業者であり、国が定める給水設備工事責任者が工事に携わっています。

2

あなたのお好きな給水器具が選べます。

給水器具は品質確保されているものをご利用ください。価格・色調を、「**地元管工事組合加盟の水道工事店**」で確かめてお選びください。

※LIXIL/DAIICHI/東芝メーカーの自己承認
ISO-9001/ISO14001取得企業に限定しての保証



3

漏水の時は**地元管工事組合加盟店**にご相談ください。

漏水はムダだけでなく、水道料金にも大きく影響します。時には蛇口を全部閉めて、水道メーターのパイロット(新しい歯)が回っていないかを確認してみましょう。回っていれば漏水の疑いがあります。その際は管工事組合加盟の水道工事店にご相談ください。



4

災害時に組織力を発揮し迅速な復旧に貢献しています!

全管区に所属する管工事組合及び約1万9千社の組合員企業は、水道事業体と連携して、国が日々生活する上で最も重要なライフラインである水道を支えています。地元管工事組合加盟各社は地震などの災害時には真っ先に現場に駆けつけ、水道局とともに応急復旧や給水活動に従事する心構えや体制ができています。地元密着である強みを活かして早期復旧に貢献しているのです。



全国管工事業協同組合連合会
<http://www.nawa.or.jp/>

協賛 LIXIL

NAWA

協賛 TOTO

全管連青年部により構成、デザインを検討

管工事全書

Kankouji
Zensho

地域に根差し
暮らしに欠かせない
大切な仕事

管工事の種類・内容・やりがいなどを紹介するもの。
作成中 乞うご期待！

従業員を採用したい建設事業者の皆さま

建設キャリアアップシステム Construction Career Up System

の登録はお済みですか？

建設現場で働く若手が求めることトップ³

第1位 週休2日制の推進

第2位 仕事が年間を通じてあること

第3位 能力や資格を反映した賃金

厚生労働省「R2建設業における雇用管理状況把握実態調査」より作成

建設キャリアアップシステム (CCUS) は、

- ✓ 職人の適正な評価と給与の引上げ
- ✓ 職人を育てる企業が評価され、受注機会が確保される環境整備

を目的に、国・業界が一体となって推進しているシステムです。

2023年度から「あらゆる工事でCCUSを完全実施」を目指しています。

詳しくは裏面へ

建設キャリアアップシステム(CCUS)の仕組み

システムへの登録

登録すると、CCUSカードが交付されます。



現場での読み取り

現場に設置されたカードリーダーなどでCCUSカードを読み取ります。



就業履歴の登録

CCUSに就業履歴が登録されます。



施工業者の施工能力を見える化



ゴールドカード：●●人
シルバーカード：▲▲人

基礎情報：★★★★
施工能力：★★★★
コンプライアンス：★★★★

所属する職人のレベルや人数等に応じて、施工業者の施工能力を★～★★★★により評価。結果は評価団体・国交省のHPで公表。

職人のレベルを判定



レベルに応じた色のCCUSカードが職人に交付されます。

建設キャリアアップシステムのメリットとは？

- ✓ 職人を育てると、施工能力の評価がUPし、受注機会の拡大に期待
- ✓ 公共工事で評価がUP
- ✓ 作業員名簿の作成や建退共手続など事務作業の効率UP
- ✓ 施工業者・職人の評価が見えることで、施工に対する信頼UP

ご案内

Q. 登録手続きや利用方法について 建設業振興基金 03-6386-3725
電話が混みあっており、つながりにくい場合がございます。(https://www.ccus.jp/) 右記ホームページのFAQ（よくあるご質問）を十分ご確認のうえ、お問い合わせフォームによりお問い合わせください。



Q. 施策の概要について 国土交通省 建設市場整備課 03-5253-8111(内線24857,24856)



北海道開発局	建設産業課	011-709-2311	近畿地方整備局	建設産業第一課	06-6942-1141
東北地方整備局	建設産業課	022-225-2171	中国地方整備局	計画・建設産業課	082-221-9231
関東地方整備局	建設産業第一課	048-601-3151	四国地方整備局	計画・建設産業課	087-851-6061
北陸地方整備局	計画・建設産業課	025-280-8880	九州地方整備局	建設産業課	092-471-6231
中部地方整備局	建設産業課	052-953-8119	沖縄総合事務局	建設産業・地方整備課	098-866-0031

一般財団法人
建設業振興基金

建設キャリアアップシステム事業本部
〒105-0001東京都港区虎ノ門4-2-12虎ノ門MTビル2号館

建設業界への就職を希望される皆さま

建設業界が変わる!

新3K に向け、官民一体で取り組んでいます!

新3Kとは...

給与(K)

が良い

- 賃金改善を推進 (公共工事設計労務単価の引上げなど)
- 職人の給与は約18%UP
(出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より2012年度比)

休暇(K)

が取れる

- 土日閉所などにより、週休2日を後押し
- 働き方改革により、労働時間を縮減

希望(K)

が持てる

- 「建設キャリアアップシステム(CCUS)」で技能と経験を証明
- 技能と経験のレベルに応じた4色のカードを交付
- カードの色に応じた賃金支払の実現を目指します

詳しくは裏面へ



建設キャリアアップシステム(CCUS)の仕組み

CCUSに登録して、現場に設置されたカードリーダーなどにタッチするだけ!!

システムへの登録

登録すると、CCUSカードが交付されます。



現場での読み取り

現場に設置されたカードリーダーなどでCCUSカードを読み取ります。



就業履歴の登録

CCUSに就業履歴が登録されます。



CCUSに登録された情報をもとにレベルを評価

CCUSに登録された就業履歴と資格によりカードの色がレベルアップします。



point

• 技能と経験によりカードの色がレベルアップ

• カードの色に応じた賃金の支払に向けた取組が進められています。

全国60万人の職人さんにご登録いただいています! (2021年6月末現在)



ハローワーク等と連携したCCUSの活用

○ 厚生労働省と連携し、全国のハローワークや公共職業能力開発施設において以下の取組を実施（R3.7.30～）

- ① 建設業への入転職を目指す求職者に対し、CCUS登録企業への応募勧奨
- ② 技能者の求人を行うCCUS登録済みの建設事業主（求人者）に対し、求人票の作成支援

【求職者にとってのメリット】

- CCUS登録企業であることで、技能者の適正な評価や魅力ある労働環境づくりに取り組む企業と判断するのに役立ち、企業選択に活用できる。
- ⇒ 長期にわたって働き続けられる企業を選択しやすくなる

【専門工事業者等、求人者にとってのメリット】

- ハローワークにおいて求職者への応募勧奨を受けることが可能となることに加え、求人票の「求人に関する特記事項」欄にCCUSに係る取組を記載することが可能。

（記載例）
建設キャリアアップシステム登録事業者です。
施工能力等の見える化評価制度で「☆4つ」取得しています。

⇒ 求職者に対する発信力を高めることで、担い手を確保することができる

【建設事業主向けリーフレット】

従業員を採用したい建設事業者の皆さま

建設キャリアアップシステム
Construction Career Up System

の登録はお済みですか？

建設現場で働く若手が求めることトップ3

- 第1位 週休2日制の推進
- 第2位 仕事が年間を通じてあること
- 第3位 能力や資格を反映した賃金

建設キャリアアップシステム（CCUS）は、

- ✓ 職人の適正な評価と給与の引上げ
- ✓ 職人を育てる企業が評価され、受注機会が確保される環境整備

を目的に、国・業界が一体となって推進しているシステムです。

2023年度から「あらゆる工事でCCUSを完全実施」を目指しています。

【求職者向けリーフレット】

建設業界への就職を希望される皆さま

建設業界が変わる！

新3K に向け、官民一体で取り組んでいます！

新3Kとは・・・

給与(K)

良い

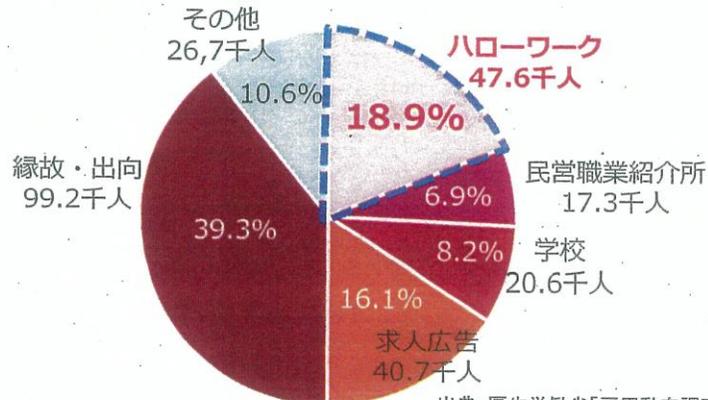
休暇(K)

が取れる

希望(K)

が持てる

○建設業の入職経路におけるハローワークの状況



出典：厚生労働省「雇用動向調査」（令和元年度）

特定技能と技能実習の比較表

	特定技能（建設分野）	技能実習
目的	人手不足対策	国際技能移転、国際協力
対象者のレベル	即戦力となる人材、技能実習2号終了レベル （技能検定3級・日本語能力N4レベル）	見習い・未経験者
在留期間	1号：5年 2号：制限なし	2号：3年 3号：5年
人材紹介を行う主体	（一社）建設技能人材機構（以下「機構」）による人材紹介を受けることが可能（義務ではない） ※有料職業紹介事業者からの紹介は不可	監理団体からの人材紹介
教育	政府間協力に基づき、入国前に、機構と提携する建設職業訓練校等による技能教育、N4レベルの日本語教育を実施（6～8ヶ月（想定））	原則入国後に、日本語、生活知識等（2ヶ月） ※入国前講習を実施する場合、入国後講習の期間短縮あり
受入費用	機構に対する受入負担金の納入 訓練・試験コース：月2万円@人 試験コース：月1万5千円@人 試験免除コース：月1万2500円@人	監理団体への監理費の納入 相場は月3～6万円@人 （訓練・教育に別途経費がかかる場合あり）
行政手続	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通大臣による受入計画認定 法務大臣による在留資格審査 支援計画策定、地方入管局への就労状況・支援状況の届出 	<ul style="list-style-type: none"> 法務大臣による在留資格審査 外国人技能実習機構の技能実習計画の認可届出、実習実施状況の届出
監理	適正就労監理機関による巡回指導受入れ	監理団体による訪問指導
転職	自発的な意思に基づく転職は可能	転職には、雇用先、監理団体の同意を得て、実習計画の変更等が必要であり、事実上困難

結びに—それぞれの取り組みが連動—各主体が取組強化

➤ 行政・建設業界が連携して全体で取り組むべきこと

(例)

必要な投資額の確保
建設工事の進め方自体の改善
CCUSの普及
地元管工事業者の指導育成 等

➤ 管工事業の全国団体として全管連が取り組むべきこと

(例)

国、関係機関の施策・取組動向を所属団体に伝達
管工事業の現状、特徴、課題を国等にきちんと伝達
…CCUSにしても躯体系専門工事業と管工事業では対応が異なることなど
管工事分野における先進的取り組みの情報提供
技能向上等に関する事業の実施（所属企業社員のレベルアップ支援）
共通の素材（リクルート活動用資料など）作成、提供 等

➤ 個々の管工事業者として取り組むべきこと

(例)

それぞれの状況に応じた処遇改善（賃金、休日付与、福利厚生）等の実施 等

指定給水装置工事事業者制度、平常時及び災害時の施工体制
確保のためには健全な地元管工事業者の存在が不可欠